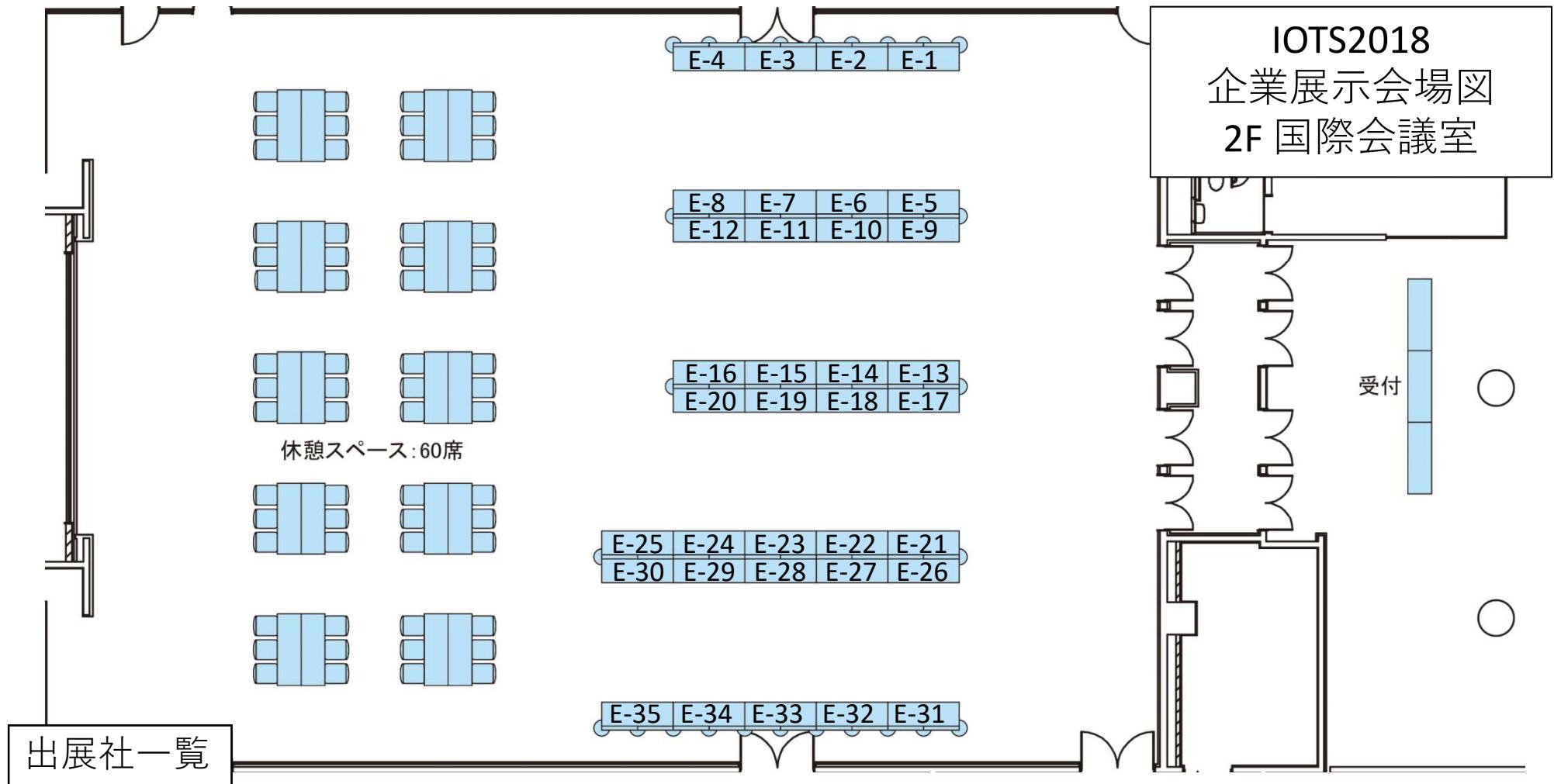


IOTS2018
企業展示会場図
2F 国際会議室



IOTS 2018 企業展示タイトル・概要

E-13 : パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 <https://is-c.panasonic.co.jp/>

- 【パソコン必携化（BYOD）にも最適！！】先進のアプリケーション配信システムのご紹介
全国的に取組みが加速しているパソコン必携化（BYOD）が進む中、IT インフラ面でも様々な取り組みをされておられることと思います。一方で、
 - ①アプリの導入作業が大変
 - ②高価なアプリは提供しづらい
 - ③ユーザーサポートが大変、など課題も多く、ご苦労されているのではないでしょうか。本展示では Windows に関わらず Mac でも簡単に様々なアプリが利用可能になるアプリケーション配信システムをデモ展示いたします。

E-17 : 株式会社シー・オー・コンヴ <https://www.co-conv.jp/>

- 新開発「PC 専用ロッカー」による貸し出し PC の運用管理（とネットブートの最新情報）
多数のデスクトップ型 PC を並べて端末教室として利用されていた部屋を「ノート型 PC に切り替え無線 LAN で運用する」ことにより一般講義用途としても活用する動きが広がっています。これらのノート型 PC の運用においては、「無線越しでの PC のメンテナンスには、時間と手間がかかる」「各教室に充電設備を設置する必要がある」「貸し出し管理に手間がかかる」といった課題がありました。このような運用を支援するために新開発した、「充電」と「メンテナンス」の機能を持つ「PC 専用ロッカー」をご紹介します。標準規格である USB Type-C のケーブル 1 本を接続するだけで、端末の貸し出し管理、充電管理、メンテナンスのすべてが自動化されます。

E-9 : パロアルトネットワークス（株） <https://www.paloaltonetworks.jp/>

- Next Generation Firewall : PA シリーズの展示及び Cloud Security のご紹介
ハイスペックと低コストを実現した、PA-5200 シリーズを展示致します。これから SSL 時代の防御の要でもあるエンドポイントセキュリティ「Traps」のご紹介、また、Cloud Security に関するラインナップもご紹介しておりますので、是非ブースへお立ち寄り下さい。

E-21 : (株)ネットスプリング <http://www.netspring.co.jp/>

- 次世代機 eFEREC と AXIOLE for Azure & 多要素認証機能のご紹介
全国の国公立大学・高専をはじめとする高等教育研究組織や病院・企業のエンドポイントのアクセス管理用として多く導入され現在も利用されている LAN アクセス管理アプライアンス装置の旧 FEREC が、次世代のネットワークや新しい用途向けに新たに次世代機 eFEREC としてデビューします。IOTS2018 で初展示となります。
一方、認証アプライアンス装置 AXIOLE は、今回機能増強と共に Azure 版も発表しました。Microsoft Azure 環境に準拠した AXIOLE for Azure を追加展開します。従来のハードウェア版の冗長構成よりもコストパフォーマンスを向上させた上でクラウド展開が可能となり

ます。AXIOLE の新機能としては、IdP 等で利用可能な多要素認証機能(MFA)を実装します。MFA を場所や SP 毎に必須・不要等の選択も簡単に設定可能なもので。汎用的なスマホアプリで利用可能です。

キーワード

認証アプライアンス AXIOLE , eFEREc , 多要素認証(MFA) , Shibboleth , 学認

E-5 : 株式会社 ワッセイ・ソフトウェア・テクノロジー <http://www.wasay.co.jp>

➤ シンクライアントシステム「Phantosys10」

ネットワークブート型シンクライアントシステムとしてご好評いただいている「Phantosys10」管理者には導入・構築・管理のコスト低減を、ユーザーには多様な運用で授業の効率アップと高セキュリティを提供します。

➤ iPad 復元ソフト「iRecovery」

簡単に iPad の環境復元が可能な「iRecovery」

使い慣れたお手持ちの WindowsPC で簡単に iPad の環境を復元できます。

E-26 : 株式会社クオリティア <https://www.qualitia.co.jp/>

➤ 最新の標的型攻撃対応 ~1%の抜けも許さないメールの無害化方法~

文教市場で多くのシェアを持つ「Active! mail」と「DEEPMail」のベンダー2社が 2015 年 10 月に経営統合し、誕生した当社クオリティアの標的型メール攻撃対策製品をご紹介します。従来のサンドボックス製品やパターンマッチングでは防ぎきれない昨今の標的型攻撃に対し、メールや添付ファイルの観点から「メール経由国表示」や「添付ファイル分離」などの機能を軸に、標的型メール攻撃を対策する「Active! zone」を製品デモを交えてご覧いただきます。また、メール無害化機能を一部搭載した MTA 搭載のメールサーバーソリューション、アウトバウンドのメールフィルタリング製品なども展示します。メール周りの課題は当ブースにてご相談ください。限定ノベルティも用意していますので、どうぞお気軽に立ち寄りください。

E-1 : ユニアデックス株式会社 (Purestorage 社との共同展示予定) <https://www.uniadex.co.jp/>

➤ これからの大学 PC 教室のあり方、クラウド型仮想デスクトップサービスと、仮想基盤や VDI に最適な PureStorage のご紹介。

IT 管理者不足、学生サービス向上、働き方改革などへの対応として、学内 ICT にクラウドサービスを積極活用する大学が増えています。弊社ブースでは、IT 運用負荷軽減や PC 教室の整理撤廃などを支えるクラウド型仮想デスクトップサービスと、仮想環境・VDI に最適な永久保証のオールフラッシュストレージ、PureStorage をご紹介致します。

E-31 : ラッカスネットワークス <https://www.ruckuswireless.com/ja>

➤ 「多くの教育機関で採用いただいている、高負荷、干渉に強い Wi-Fi をご紹介します。」

多数のタブレットが同時アクセスした際の高負荷、干渉に強い Wi-Fi をお探しの方は必見です。

ラッカスは、公的調査機関が実施したテストで他社製品を圧倒的に凌ぎトップのパフォーマン

スを発揮しています。

ラッカス独自の特許技術「BeamFlex」を搭載した Access Point を多数展示いたします。

E-14 : 株式会社ロジックペイン <https://www.lvi.co.jp/>

➤ ネットワーク運用管理ソリューションのご提案

弊社は下記ネットワーク関連のソリューションを専門に扱う事業者です。

①ネットワークの死活、性能、及びステータス監視

②ネットワーク機器のコンフィグ管理、運用効率化

③ネットワークトラフィックの流量、経路、及び性質の可視化

ネットワークインフラのお悩みは、是非弊社までご相談ください！

E-18 : 株式会社コムネット <http://www.dbcom.co.jp/>

➤ 運用実績から見る導入事例(ケーススタディ)

弊社は 15 年以上にわたり自社開発を進めて参りました。ユーザ様と共に運用サポートさせていただきながら様々なシステムと連携し、そこで得たノウハウをベースにパッケージソフトウェアとしてご提供しております。是非当社ブースにお立ち寄りください。

E-10 : マクニカネットワークス <https://www.macnica.net/>

➤ 【FireEye の標的型攻撃対策と GIGAMON のパケットプローカ/SSL 復号ソリューション】

入口・出口の監視だけではなく、内部拡散の監視、EDR といった標的型攻撃対策をトータルに支援する FireEye。インシデント対応業務を強力に支援する EDR 「HX シリーズ」を中心に紹介させていただきます。セキュリティ対策の運用を簡素化し、投資コストまでも最適化する、次世代パケットプローカ Gigamon。アカデミックキャンペーンも実施中です。

E-22 : ディーリンクジャパン株式会社 <https://www.dlink-jp.com/>

➤ IoT のためのネットワークスイッチ

IoT 技術の急速な発展により、2020 年には全世界で 300 億台の IoT 機器がインターネットに接続されると予測されています。IoT 機器のパフォーマンス低下が、ビジネスパフォーマンス低下にもつながる深刻な問題となりえることから、IoT 機器だけではなく、それを支えるネットワーク構築も非常に重要となっています。

今回、D-Link では、IoT 機器を支えるために必要不可欠なネットワークスイッチにフォーカスして、多くの IoT 機器の導入が見込まれる工場など、過酷な使用環境に適した「産業用ギガビットレイヤ 2 スイッチ」のご紹介から、IoT 機器のリブート保守が可能な「PD アライブ機能」についてご紹介します。

E-6 : さくらインターネット株式会社 <https://www.sakura.ad.jp/>

➤ 研究者の「やりたいこと」を「できる」に変える！

さくらインターネット株式会社は、システムインテグレーションとクラウドインテグレーション

ン専業のプラナスソリューションズ株式会社を 2018 年 5 月 1 日に設立しました。これは皆さまのニーズとさくらインターネットのサービスの隙間を埋めていくためのものでもあります。今後、この両社は協働して、これまで研究者が望んでも出来なかつたことを実現するべく努力してまいります。また実現にむけて最大限努力いたしますので、展示ブースにお立ちよりいただき皆様のご要望をお聞かせ下さい。

E-27 : 株式会社東陽テクニカ <https://www.toyo.co.jp/>

- ネットワークの見える化と負荷試験、セキュリティまで

東陽テクニカは「はかる技術」の輸入商社です。昔に大流行した LAN アナライザ「Sniffer」や、ネットワーク負荷試験のデファクトスタンダード「SmartBits」などでご存じの方もいらっしゃるかと思います。最近では以下のようなソリューションを展開しています。ぜひブースにお立ち寄りください。

【ネットワーク見える化】大容量パケットキャプチャ、仮想環境モニタリングツール、無線 LAN 設計ツールなど

【ネットワーク負荷試験】L2-L7 の小型負荷試験機、DDoS/マルウェアトラフィックの負荷試験機など

【セキュリティ】DDoS 対策、脆弱性の検査・管理など

E-2 : フォーティネットジャパン株式会社 <https://www.fortinet.co.jp/>

- キャンパスネットワークを支えるセキュリティファブリックおよびセキュア無線 LAN ソリューション

複雑化するネットワークとセキュリティ。サイバーアクセント発生時、原因特定に時間を要していませんか？

ネットワークトポジおよび脆弱性を可視化することにより、キャンパスネットワークをセキュアに守ります。また、アクティブラーニングの普及により、ただ繋がればいいという Wi-Fi から、スムーズな授業を支えるネットワークインフラ設備として、全学無線 LAN システムが必須となっています。

最新のセキュリティソリューションとキャンパス無線 LAN ソリューションを展示しておりますので、是非、お立ちよりください。

E-32 : アラクサラネットワークス株式会社 <http://www.alaxala.com/>

- 大学向けネットワーク可視化&セキュリティソリューションをはじめ、新製品情報を紹介

・外部組織や各種ログで通知される IP アドレスから端末や通信相手(影響範囲)を特定、その運用に悩んでいませんか？「IP アドレスが分かっても、端末がどこにあるか分からない」「被疑端末の通信先を特定できない」といったセキュリティの悩みを、ネットワークの可視化によって解決するソリューションを紹介します。

・購入後 8 年間の無償保証をバンドルすることで、運用コストを抑えながら安心して利用できるコンパクトな L2 スイッチ AX2130SS と AXprimo を展示します。

E-15 : パンドウイットコーポレーション <https://www.panduit.co.jp/>

- あつ！困った！！そんなときには UTP&Fiber 『かんたん成端工具』
急に必要になることってないですか？
現地でピッタリの長さのケーブルが欲しい！
そのような要望に簡易的にかんたんに成端できる工具を発売しました！
ワイヤレス AP やセキュリティカメラなど機器接続用として 10G 対応 Cat6A まで対応しております。
ファイバーにつきましても、テスト検証や現地機器接続などご用途もあるかと思います。
ファイバーコネクタ成端時にスマホアプリと連動して成端可否が確認できます！
LC, SC, ST 対応そんな簡易工具、是非とも 1 台あると便利ですよ。
詳細につきましてはご説明させて頂きますので、是非とも PANDUIT ブースにお立ち寄りください。

E-11 : APRESIA Systems 株式会社 <https://www.apresia.jp/>

- APRESIA & Adapter 新ソリューションのご紹介
「+」が付いて、よりパワーアップ！ログを可視化する syslog 管理アプライアンス ”LOG@Adapter+” を今秋リリースしました。実機を用いたデモを実施致します。
様々なセキュリティアラームと連携！サイバー攻撃対策ソリューション”AN-Tracker” の
「検知」⇒「遮断」⇒「切り戻し」までの一連の流れをご覧いただけます。
ホワイトボックススイッチを販売開始！自由度抜群のスイッチにご興味ある方は、是非当社ブースまでお越しください

E-23 : 西日本電信電話株式会社 <https://www.ntt-west.co.jp/>

- 証明書発行サービス
「証明書発行サービス」は、導入いただいた大学の在学生、卒業生が、キャンパス内端末や窓口で発行されている各種証明書(設定のもの)を、コンビニエンスストアで発行、取得できるサービスです。
「証明書発行サービス」をご契約、導入された大学などの利用者（在学生、卒業生など）が必要な証明書の発行をオンラインで申請し、身近なコンビニエンスストア（登録店舗）に設置されたマルチコピー機で申請した証明書を発行、取得できます。

E-7 : 株式会社アルファシステムズ <https://www.alpha.co.jp/education/>

- PC 運用システム 「V-Boot」・環境復元システム 「V-Recover」・授業支援ソフト 「V-Class」
学校などの PC 運用や PC 授業の支援に最適な製品をご紹介します。
 - ▼PC 運用システム V-Boot
多台数の PC を一元管理！手軽な PC 運用を実現します。
 - ▼環境復元システム V-Recover

10月にリリースした環境復元システムです！ WindowsUpdate やウイルス定義ファイルなどの PC メンテナンスに関するファイルだけを PC 内部に残し、その他の変更はすべて破棄するように設定すれば、定期メンテナンスの作業を軽減することができます。

▼授業支援ソフト V-Class

PC を使った授業で先生をサポート！Windows/Mac/Linux の混在環境で利用できます。

E-28 : チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社 <https://www.checkpoint.co.jp/>

- 「ネットワーク、クラウド、モバイル環境を統合的に保護する Check Point Infinity」サイバー攻撃を防御する業界最高水準の脅威対策を実現し、あらゆる環境を高度なサイバー攻撃から保護します。高度な攻撃の検出にとどまらず、被害の発生を未然に防ぐ事前対応型の防御機能を提供しています。セキュリティ・レイヤの管理統合による効率的なポリシー運用、単一のコンソールによるセキュリティの集中管理が実現できます。あらゆる環境で発生したイベントをまとめて相関分析し、攻撃の全体像を把握することができます。

E-33 : 東京エレクトロン デバイス株式会社 <https://cn.teldevice.co.jp/>

- エンドポイント、IoT で見落としがちなセキュリティは可視化から IOTS2018 のテーマに沿って「IoT 視点」「インターネットと運用技術(IOT)視点」の二つのソリューションを展示致します。まずは、「IoT 視点」ではマシンラーニングで IoT デバイスを可視化・機械学習により脅威検知する「Zingbox」次に「IOT 視点では、従来のシグネチャによるエンドポイント対策から、ひとつのエージェントで機械学習も活用したエンドポイント対策の「SentinelOne」

E-16 : ソニックウォール・ジャパン株式会社 <https://www.soniewall.com/ja-jp>

- 簡単・安心・低コスト 「キャンパスネットワーク丸ごとセキュリティ」有線・無線、リモートアクセスまでキャンパスネットワークを簡単・安心・低コストで丸ごとセキュアに。導入規模に応じた豊富なラインナップと小規模からでも利用可能な最新のマルチエンジン搭載クラウド型サンドボックスソリューションならびに無線 LAN アクセスポイントやリモートアクセス製品、次世代型クライアントセキュリティ製品までキャンパスネットワークに欠かせないセキュリティソリューションをご紹介します。

E-20 : 株式会社 DC ASIA <https://www.dcasia-ltd.com>

- Green IT (DCIM、リードア空調) と、サーバールーム設計～運用の教育プログラム
 - ・Green IT 事業から、DCIM 分野に関して 10 月に新規スタートした DCIM アセスメントサービスの紹介や、日本では弊社のみが提供する iTRACS, dcTrack を含む各種 DCIM の御紹介と、注力している超高密度ラック環境の構築技術を Motivair 社製のリードア空調を中心に御紹介します。
 - ・教育事業から、Data Center Dynamics Group が世界展開しているサーバールームの設計構築から運用に関する資格トレーニングの御紹介をします。

・DC ASIA が運営している Data Center Caféについて御紹介します。Data Center Café は、サーバールーム周辺技術に関する世界中の最新ニュースなどの配信や、会員向け技術情報などを発信しています。

E-24 : 株式会社テリロジー <http://www.terilogy.com>

➤ “Cloud / Network Security” & “Monitoring” ソリューション

オンプレミス、クラウド、ハイブリッドクラウド、SaaS など、プラットフォームの多様化が進む中で、いかに安心・安全なネットワークを維持するかというお悩みをお持ちのユーザー様が増えております。

当社では、クラウド型 e メールセキュリティをはじめハイブリッドクラウド/マルチクラウドの経路可視化や DDI/DNS セキュリティなど、文教で高い実績を持つソリューションを展示しております。是非、ブースにお立ちよりください。

E-12 : 日商エレクトロニクス株式会社 <https://www.nissho-ele.co.jp/index.html>

➤ AI による脅威ハンティングとサイバーレジリエンス強化策、監視・運用から潜伏脅威診断サービスのご案内

サイバー攻撃の課題は、潜伏期間中のインシデントの重大化にあります。インシデントが、クリティカルになる前にホストに存在するリスクを判定する検知力強化策の実現が必要となって参ります。日商エレクトロニクスのブースでは、AI セキュリティ基盤の Vectra Networks 社製品を用いた自動ハンティングとサイバーレジリエンス手法をご紹介致します。

加えて、当社のサービスである Nissho Cross Platform - Cyber Security(NCPF-CS)による監視・運用から潜伏脅威の診断、脆弱性診断等のサービス概要をご説明致します。

E-8 : F5 ネットワークスジャパン合同会社 <https://f5.com/jp>

➤ F5 だからできるアプリケーションの可視化と制御

F5=BIG-IP=ロードバランサー屋と思っていませんか？ 実は違います！

BIG-IP は、DDoS 対策、IPS、WAF、DNS 機能、回線冗長化機能、IPv4／IPv6 変換機能などなど、書ききれないほど多機能なのです。弊社の提示ブースでは、無駄なトラフィックを可視化して制御、巧妙化する DDoS 攻撃の対策や、BIND の脆弱性対策など、これまでのイメージとは異なる、新しい F5 のセキュリティソリューションをご紹介しています。ぜひ弊社ブースへお立ち寄りください！

E-29 : ネットアップ合同会社 <https://www.netapp.com/jp/index.aspx>

➤ 『管理する』『活用する』『創造する』を実現できるデータマネジメントをご紹介

「データ」は資源/資産であり、「データ」を如何に有効活用できるかがポイントになっております。昨今、クラウドとの連携は、益々と重要になってきております。ネットアップは単なるストレージメーカーではなくデータマネジメント企業に生まれ変わろうとしています。データに新たな推進力を与えるソリューションをご紹介させて頂きますので、是非当社のブースにお立ち

寄りください。

E-34 : GMO ペパボ株式会社 <https://mc.lollipop.jp>

- ロリポップ！マネージドクラウド コンテナ型仮想化技術を用いたホスティングサービスのご紹介

弊社ではレンタルサーバの手軽さと柔軟にリソースの増減ができるクラウドのような拡張性・自由度を兼ね備えたホスティングサービス「ロリポップ！マネージドクラウド」を提供しています。本サービスは弊社の研究開発組織であるペパボ研究所のもと開発したコンテナ型仮想化技術を用いており、コンテナの特性を活かして、急激なアクセス増への迅速な対応、柔軟でマネージドなミドルウェア、セキュリティ対応などの堅牢性を実現していきます。展示では、このロリポップ！マネージドクラウドについてご紹介いたします。

E-30 : ジェイズ・コミュニケーション株式会社 <https://jscom.jp/>

- 接続機器の種類と数の増加による、人的リソースの枯渇対策ソリューションのご紹介
- IoT 機器や BYOD などの接続は従来的な運用を行うと、人的ソースが枯渇し様々な問題を巻き起こします。そこで Pulse Secure により学内外の接続経路を用途別に分離することにより、シンプルで可視化しやすいネットワークを構築できます。また、増加する IP アドレス管理を Diamond IP を利用したシステム化を行う事で、負担の少ないネットワーク運用を可能にします。最後に例外的な手段とし、インターネット分離を行う SCVX を加えることで利便性を損なわない柔軟なネットワークを実現します。

【出展内容】

- ・自社開発の Docker を利用したインターネット分離ソリューション『SCVX』
- ・認証と検疫機能を備えたセキュアアクセスソリューション『Pulse Secure』
- ・IP アドレス管理のシステム化、人為的ミスと作業時間を軽減『Diamond IP』

E-35 : 日本ヒューレット・パッカード株式会社 <http://www.arubanetworks.com/ja/>

- Aruba モビリティキャンパス&セキュリティソリューション

日本国内でも多くの大学様にお使いいただいている Aruba の有線・無線 LAN 製品。

最新ハードウェア製品の展示、クライアントが無線 LAN にどのように接続しているかを可視化する監視基盤 AirWave のデモをご覧いただけます。

また、クラウド化や IoT の推進で、益々高まるセキュリティリスクに対し、デバイスやユーザーの識別、有線/無線のアクセス制御、攻撃の検出などの高度なセキュリティ対策が可能な統合認証基盤 ClearPass をご紹介致します。これからリリース予定の振る舞い検知ソリューション IntroSpect などの連携を含め、ご案内を致します。ぜひ、Aruba ブースへお立ち寄り下さい。

○ フライヤー配布

E-19 : 株式会社キューデンインフォコム <https://www.qic.co.jp/>

E-3 : ネットワンシステムズ株式会社 <https://www.netone.co.jp/>

E-4 : 株式会社データダイレクト・ネットワークス・ジャパン <https://ddn.co.jp/index.html>

E-25 : ヤフー株式会社 <https://about.yahoo.co.jp/>

○ IOTS2018 会場ネットワーク構築

IOTS2018 の会場ネットワーク構築に以下の各社様のご協力を頂きました.

- アラクサラネットワークス株式会社様
- ディーリンクジャパン株式会社様
- フォーティネットジャパン株式会社様
- 日本ヒューレット・パッカード株式会社様
- パンドウイットコーポレーション日本支社様
- ラッカスネットワークス様
- APRESIA Systems 株式会社様